

# 宝小の地域連携・地域交流

都留市立宝小学校

## 命を守る教育 ～交通安全教室・防犯教室～

☆講師 大月警察署 宝駐在所 杉田巡査部長 ・ 大月警察署交通課 ・ 交通機動隊

### 1, 目的と経緯

- ①新入生の交通安全に対する関心・知識を高め、交通事故から身を守れるようにする。
  - ②夏休み前の防犯意識の向上や交通安全に対する知識を得ることを目的とする。
- \* ①は毎年おこなっていただき、②は警備会社の教室と隔年で行っていただいている。

### 2, 内容

#### ①1年生を対象とした交通安全教室

- ・入学して間もない1年生を対象に、交通安全に対する関心・知識を高めるとともに、交通事故から身を守れるようにすることを目的に4月中におこなった。
- ・講師は、毎日登校指導も行ってくださる宝駐在所巡査・大月警察署交通課の方に来ていただいた。まず教室で交通安全講話をしていただき、映像をみて確認した。また、学校校門前の押しボタン式信号を押して、横断歩道を渡る練習をおこなった。

- ①横断の仕方（校門前の押しボタン式信号機を使って体験する）
- ②安全な歩行の仕方
- ③飛び出し 等



#### ②夏休み前の全校を対象とした交通安全・防犯教室

- ・交通安全・防犯に対する関心・知識を高め、安全な夏休みとなるよう、知識を得る機会とすることを目的に、夏休み前におこなった。
- ・講師は、今回も宝駐在所巡査と県交通機動隊女性白バイの方2名に来ていただいた。1・2年生には、低学年向け交通安全防犯教室と警察車両紹介をしていただいた。3～6年生には、駐在所巡査による交通安全防犯教室を開催していただいた。



### 3, 成果と課題

- ・普段みたことのない警察車両や白バイなどを実際に用意して頂けるので、子ども達はとても楽しく教室に参加していた。
- ・駐在さんは、毎日の登校時にも見守って下さっているのですが、本当に有り難い。また6年生の登山にも引率してくださっている。
- ・課題としては、内容を毎年変えたりしなければならなかったり、担当が変わったりすることで引継が難しい点である。